

第2期データヘルス計画の主な事業

●特定保健指導

特定健診の結果からメタボリックシンドローム該当者及び予備群にある方に対して、保健師等による『生活習慣の改善（食生活改善、運動習慣付け等）』を目的とした各種保健指導を実施いたします。この事業により生活習慣病有病者及び予備群の減少、保険給付費の適正化を図ります。

●前期高齢者（65才～74才）向け電話保健指導

当組合の医療費を年代別に集計した結果、65才以上の方の医療費が突出していること、また、その事が組合財政を脅かしている納付金に大きな影響を与えることを踏まえ、当組合に加入する前期高齢者の方に対して、『生活習慣と健康状態に関するアンケート調査』を行い、個別の調査結果に基づいた『電話による保健指導（「生活習慣の改善」、「疾病予防対策」、「医療機関への適正受診指導」等）』を保健師等により実施いたします。この事業により保険給付費の適正化及び納付金の抑制化を図ります。

●健康リスク者へのウォーキング奨励及び受診勧奨

健診結果から健康リスクのある方に対して、健保組合事務局から健康づくりウォーキング運動への参加奨励の働きかけを行い、運動参加を通じて疾病予防及び健康づくりサポートを実施いたします。また、ウォーキング運動への参加対象者を健康リスク保持者層へ広げていくことで、ウォーキング運動全体の事業効果性を高めます。また、同時に生活習慣改善のための情報提供と医療機関への受診勧奨を実施いたします。

●糖尿病等重症化予防事業

健診結果及びレセプト情報等から抽出した糖尿病、血管病（高血圧症、高脂血症等）のハイリスク保持者（医療機関を受診していながらも十分な数値管理ができていない方）に対して、医療専門職によるライフログ（歩数、心拍数、睡眠状況等）測定記録を活用した生活習慣全般（食事、運動、睡眠他）の改善指導を実施いたします。この事業により糖尿病、血管病の重症化発生率を下げ保険給付費の適正化を図ります。

データヘルス計画事業

(リスク因子)

(リスク対策事業)

メタボリック症候群

⇒ 特定健診・特定保健指導

肥満・血糖値上昇

⇒ ウォーキング参加奨励事業

高齢化

⇒ 前期高齢者電話保健指導

糖尿病治療中の管理不良

⇒ 重症化予防（生活習慣改善プログラム）

喫煙習慣

⇒ 禁煙サポート事業

(*事業主 (日油株式会社) 事業)